



平成28年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 梅 野 重 俊
(コード番号 7604 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長兼経理部長
上 村 正 幸
(T E L 0942-38-3440)

業績予想の修正及び営業外損失／特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成28年8月12日に公表いたしました平成28年9月期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成28年9月期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,481	185	119	21	3.07
今回修正予想(B)	29,398	161	60	96	13.51
増 減 (B-A)	△82	△23	△58	74	
増 減 率 (%)	△0.3	△12.5	△48.9	339.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	29,410	184	119	△52	△7.09

平成28年9月期個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,631	49	15	2.22
今回修正予想(B)	11,625	48	183	25.59
増 減 (B-A)	△6	△1	167	
増 減 率 (%)	△0.1	△2.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	11,485	30	△35	△4.83

2. 修正理由について

(1) 予想修正理由

連結予想につきましては、為替相場の変動による海外子会社への貸倒引当金繰入額の増加により経常利益は計画を下回る見込みであります。当期純利益につきましては、法人税等の更正による税金の還付及び来期から連結納税制度を適用することに伴う税金費用の減少により計画を上回る見込みであります。

個別予想につきましては、来期から連結納税制度を適用することに伴う税金費用の減少により当期純利益は計画を上回る見込みであります。

(2) 営業外損失

営業外損失につきましては、為替相場の変動による海外子会社への貸倒引当金繰入額57百万円等が発生する見込みであります。

(3) 特別損失

特別損失につきましては、不採算店舗の閉店処理による減損損失67百万円及び店舗閉鎖損失20百万円等が発生する見込みであります。

(注) 上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上